鎌倉朝日新聞社
広告をお待ちしています
地域の活性化のためにも
TEL 0467(24)8553
FAX 0467(23)1205

お掃除サービス・家事お手伝いサービスなら
ダスキンメリーメイド鎌倉店
☆エアコンクリーニングなどのプロのおそうじ
ダスキンオークラサービスマスター
0120-3-82820
●ダスキンオークラトータルグリーン(造園と庭木の管理)も好評受付中です!!
ダスキンオークラ 検索
www.duskin-city.com

鎌倉はんこ
KAMAKURA HANKO
鎌倉市御成町5-6 TEL 0467-37-9297

デフバレー金メダリスト高濱選手

市民栄誉賞表彰式と報告会

昨年11月に開催された「東京2025デフリンピック」のバレーボール女子で金メダルを獲得した、鎌倉市在住の高濱彩佑生(たかはまゆきき)さん(東海大学3年・21)に1月25日鎌倉市市民栄誉賞が贈られた‖写真。表彰式と高濱選手の報告会が鎌倉生涯学習センターで行われ、多くの人が参加して手話で拍手をおくった。

デフリンピックとは、聴覚障害のあるアスリートによるオリンピック。

松尾崇市長は、高濱さんの並々ならぬ努力、サーブを決めチームを勝利に導いたこと称賛し、「鎌倉市民であることを誇りに思う」と述べた。そして、4年後のギリシャ大会での活躍と、デフスポーツのますますの普及に期待をこめた。

高濱選手は「応援が力になった」と感謝を述べ、「今回は試合の出場数が少なくて悔しかった。ギリシャ大会ではもっとがんばりたい」と意欲を示した。「趣味は野球観戦でヤクルトファン」と始終笑みを絶やさなかった。

かまくら福フェス

田村淳さんが講演

鎌倉市の健康福祉部等の取り組みを紹介する総合的な福祉イベント「かまくら福フェス」が1月25日、鎌倉生涯学習センターで開催された。

「イタコト展」では140文字で表現した故人への「心のこり」のメッセージ展示や、入棺体験などがあり、itakoto創業者のお笑いタレント・田村淳(あつし)さんが「母ちゃんのフラフープ」の題で講演した。

イタコト展

田村さんは、自分の生い立ちや、生前から自分の葬儀の遺影や棺、音楽まで企画していた母親の終活のことを語った。会場からすすり泣きの声も聞かれ、質疑応答では、遺書動画の作り方、日常の〝ハグ〟が大切なことが参考になったなどの声があがった。

このほか、映画上映や健康測定・相談会、福祉関連の展示など様々なプログラムがあった。市で初めての取り組みで今後の継続を検討しているという。

スケッチ日和 ㊺

「十二所より」　黒川 明

十二所は何回か描いている。途中は暗く寂しい山道だ。土手から垂れている水が凍っている。マヒワだろうか、黄緑色の小鳥の群れが崖を飛び回っていった。

いつか描いた果樹園を越えて上へ上へと進む。細い峠道を行くと、少し開けた場所へ出た。鎌倉の市街地が小さく見えて、そしてその先に富士がくっきりと浮かぶ。「素晴らしいじゃないか」と声が出た。富士はもちろんだが、見えているすべてに言ったつもり。ふと出た、幸せなつぶやきだった。水彩　46×61㎝

関連諸機関と合同訓練

葉山町災害対策本部

災害を想定し、葉山町が県、陸上自衛隊、葉山警察署・消防署と連携する災害対策本部図上訓練が1月15日福祉文化会館で行われ、過去最多の66人が参加した‖写真。

この訓練は、災害発生時役場内に設置される災害対策本部の対応能力向上を目的としたもので、本部長を務める山梨崇仁町長は「もしもの時に動ける役場として身を入れた訓練を」と訓示。

町の広範囲に被害を及ぼし、最大瞬間風速49・1m/sを記録した2019年の台風19号を想定し、県の災害情報管理システム「クロノロジー」を活用したデジタル方式を初採用した。刻々と変わる状況下、町民からの問い合わせや関係機関との調整などを各部で議論しながら、日時、地域、重要性、情報内容、対応状況、対処内容などの項目ごとに入力。中盤では各部の幹部を集めた「災害対策本部会議」でシナリオなしの協議を行い、本部と各部の連携も図った。

デジタル方式の初めての試みに「地図や検索があり、入力もしやすい。細かい情報が共有できる」という声や「保存や書き換えに手間取った。入力済みのデータが確認しづらいところもあった」などの意見も。全体の振り返りでは「地域防災計画を読み込み、他の部署の役割を理解する必要がある」「自力での避難が難しい要支援者の個別避難計画が課題」「若手職員に良い訓練の場となった」などの感想があった。

台風19号への対応も行なった県の危機管理アドバイザー瀬戸山昭臣さんの講演もあり、訓練アドバイザーの西川肇さんは「成果ある訓練だった。78件の入力ができたことに驚いた」と講評し、目的意識を持った災害対策本部会議の実施や情報の収集・分析・共有の重要性を強調した。

稲垣一郎教育長は「重要な情報は紙で記録し同時進行することも必要」とデジタルに頼りすぎない対応や非常電源の運用にも触れ、今後への課題につなげた。

逗子かるた原画展

佐藤泰生さん ギャラリートーク

逗子の歴史・文化・自然などの魅力を再認識し、郷土愛を育むためにNPO法人「逗子まちなかアカデミー」が逗子市制70周年記念事業として制作した「逗子かるた」の原画展が1月上旬、逗子文化プラザで開かれ、絵札を担当した逗子在住の洋画家・佐藤泰生さん(81)が10日、ギャラリートークを行った‖写真。

逗子かるたは、2024年12月に初版500を制作。25年10月に内容を改訂したものが製作された。

さまざまな技法で描かれた絵が飾られ、佐藤さんが、このかるたのできたいきさつ、かるたのおもしろさや、楽しみ方を話した。

愛車の売却に、安心と納得を

車買取ハッピーカーズ鎌倉店

春が近づく2月。新しい生活や環境の変化を前に、愛車について悩む方も多いのではないでしょうか。

「手続きが難しそう」「古い車でも本当に売れるの?」「しつこく営業されたらどうしよう」そんな不安や迷いを抱えている方へ、ハッピーカーズ鎌倉店は、あなたの気持ちに寄り添い、安心して相談できる場所でありたいと考えています。

大切な愛車との別れは、誰にとっても簡単な決断ではありません。だからこそ、ハッピーカーズ鎌倉店は、査定額にご納得いただけなければ無理に売る必要はありませんし、しつこい営業や強引な営業は一切ありません。

どんなお車でも最低2万円以上(1600cc以下は5千円以上)で買取保証。契約後の減額もなく、代金はその場で現金払い。名義変更後も書面でしっかりご報告しますので、最後まで安心してお任せいただけます。

「愛車を高く、安心して手放したい」一そんな想いを、大切に受け止めます。どんな小さな疑問や不安も、遠慮なくご相談ください。新しい春のスタートを、ハッピーカーズ鎌倉店が心から応援します。

ハッピーカーズ鎌倉店
☎0467・81・4641
HP: hc-kamakura.jp
9時~19時・定休日なし

「鎌倉朝日を見たとお電話を」

創立80周年式典を〝えのすい〟で

ビスケットの宝製菓

2月に創立80周年を迎えるビスケット製造・販売会社、宝製菓(横浜市戸塚区)が、創業の地である藤沢市の新江ノ島水族館(片瀬海岸2)で祝賀会を開き、従業員とその家族、来賓など約280人が参加した。

同社は1946(昭和21)年2月1日に藤沢市藤沢で創業開始した。岩崎智子社長の祖父である岩崎裕俊氏が、戦後の食糧難の時代に一人でも多くの人を飢餓から救いたいと考えてパンの製造を始めた。当時の状況下でパンは「宝物」のようだったので、店名は「宝のふじパン」、それが今の社名の由来に。その後、ビスケット一筋の製菓会社として発展してきた。1962年横浜市戸塚区に製造の主力を移し、東南アジア方面への輸出を開始。1970年代に米国などへの輸出も始め、76年には「(ニュー)ハイミックス」の生産も始まった。1985年、藤沢市に新しい工場が完成。2019年に大ヒット商品「塩バタかまん」を発売した。

3代目の岩崎社長は「従業員やご家族の尽力のもと80年を迎えたことに心から感謝している」と挨拶し、「みんなで力を合わせて日本一のビスケット会社にしていくのが私の夢」と語った‖写真。

来賓の鈴木恒夫・藤沢市長は「小学生の頃、近くに宝製菓の会社があり、甘い香りにつられて少し迂回して学校に通った」と思い出話を披露。「これからも藤沢のシンボルとして協力していきたい」と激励した。

従業員らは家族で夜の水族館を愉しんだ。

終の棲み家を考える ㊵

自分の家を持つ時に

自分の家を持ちたい気持ちは誰にでもあると思います。そこで何時何処に持つかをよく考えてください。

賃貸に住んでいて家賃がもったいないと無計画に走り出すとどんでもない事になります。若くして家を持つことはすばらしいですが、ローンが返済できずに手放さなくなっては元も子もありません。2年位かけて家づくりについていっしょに勉強しようと思います。

先ずは土地探しです。素人が掘り出し物を手に入れることはできません。そんな土地が有ったら業者が先に買っています。交通の便が良く15坪位の小さな土地に出会の様に建てられた家を見ることもありますが、健康のために駅から少し歩くことを加味すれば、もう少し広い土地が探せるはず。少なくても35坪から40坪位は欲しいと思います。

変形した敷地は避け、ある程度四角い土地で、南に道路や空間があることも重要です。余り大きな高低差があるのも避けます。地名に田・谷・池・沼・泥・葦・蓮・水・船等と水に関係する軟弱地盤も避けたいものです。逆に山・岡・台などは良い地盤といえます。

親からの資金援助を当たり前と思わず、しっかり自己資金を貯めて、派手ではなく良い家を手に入れてください。

■日向建設　鎌倉市大船1―15―3
☎0467・47・5454　http://www.hyuuga.co.jp

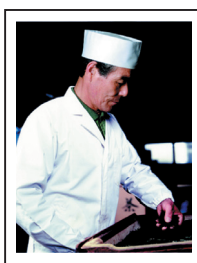
がんこ職人おすすめのお茶

本場静岡の深むし茶を直送

「おいしくなければご返品を」と自信作

お茶の本場、静岡県藤枝市で創業230年の歴史を誇る『真茶園』は、お茶の鑑定技術を競う全国大会で優勝経験のある八代目当主が茶葉を厳選し、がんこ職人が手作りで製茶しています。

今回はコクと旨みが自慢の『深むしトロリ出るお茶』(100g 1080円)と、最上級の味わい『深むしまろり茶』(50g 810円)のこだわりの二品に、送料330円(ポスト投函便)を加え、通常2220円を今回、特別価格1380円(税・送料込)でお味見できます。(初めての人限定)



商品到着まで約12日。お支払いは商品到着後同封の振替用紙(アプリ決済可・コンビニ)

今回は60セットで売り切れとなりますので予めご了承ください。お申し込みは、今すぐ電話、FAX、ハガキで。

0120・64・5959(無休・8~20時)
FAX 0120・80・7189(24時間受付)
〒426―0023
静岡県藤枝市茶町1の10の29「真茶園95係」